

平成30年10月22日

平成29年度 財団せせらぎ 助成金使用報告書

所属	筑波大学 人間系	職名	特任助教	助成金額	300,000円
氏名	堀口 康太				
研究や活動等のテーマ (申請書に記入した内容を記入すること。)					
<p>【研究テーマ】 高齢就業者の自律的なワークモチベーションを促進する要因の検討</p> <p>【研究目的】 高齢就業者(60歳以上で再雇用や定年延長で働いている者)の自律的な就業動機づけ(ワークモチベーション)を促進し、高齢就業者がイキイキと働き、生きがいをもって生活することを支援するために、特に、(1) 高齢就業者の動機づけの特徴を明らかにすることと、(2) 高齢就業者の自律的動機づけを促進する要因を明らかにすることとした。</p>					
助成金の使用実績の概要 (日本語で記入すること。図・グラフ等の記載は必須ではない。)					
助成金は、主に高齢就業者を対象とした質問紙調査に係る経費(質問紙の印刷、質問紙の発送に係る費用、郵送代、研究依頼先への交通費等)を中心に使用した。現在、随時分析を進めているところである。結果については、学会発表、投稿論文として社会に還元していく予定である。					
助成金の使用金額及び使途					
<p>【質問紙の印刷費用】 ¥122,256 再雇用就業者を雇用している企業に調査への協力を行ったところ、1800名程度に協力を依頼することができたため、質問紙を1800部印刷した。なお、配布したアンケートについては、1000名程度から回答があった。調査について、現在、分析中である。</p> <p>【消耗品】 ¥33,303 質問紙を送るための封筒、返信用封筒、封をするための糊に使用した。</p> <p>【旅費】 ¥7,010 研究協力依頼のために、都内や関東近郊に本社を持つ11の企業に訪問し依頼を行った。そのために要した交通費。</p> <p>【通信費】</p> <p>① アンケートの送付に係る経費 ¥36,231 11の企業とその関連企業合計35社へのアンケート送付に要した郵送料。一部企業については、回答者の質問紙をまとめて返送していただいたため、その着払い費用を含む。</p> <p>② アンケートの返送に係る経費 ¥101,200 1800名のうち、1100名分について使用したアンケートの返信用封筒に頒布した切手(92円)の代金。</p> <p style="text-align: right;">合計 ¥300,000</p>					
助成金を使用した成果に関する発表 (インターネットに公表されている場合はURLを記載すること。)					
日本発達心理学会 第30回大会 自主シンポジウム (於:早稲田大学)において、研究の一部を発表予定。					